

観光文化スポーツ部

産業観光委員会

【議案関係資料】

(当初予算関係)

2月7日提出

令和 7 年 第 1 回 定 例 会 （ 2 月 議 会 ）
産 業 観 光 委 員 会 ・ 分 科 会
当 初 予 算 事 項 関 係 提 出 資 料

令和 7 年 2 月 7 日
観光文化スポーツ部

【当初予算事項関係】

観 光 戦 略 課	観光文化スポーツ部令和 7 年度の主な施策の概要・・・・・・・・・・	4
	データに基づく観光戦略推進事業について・・・・・・・・・・	6
	観光施設魅力向上事業について・・・・・・・・・・	8
誘 客 推 進 課	大阪・関西万博における東北プロモーション事業について・・	9
	秋田の魅力発見・発信事業について・・・・・・・・・・	11
	インバウンド拡大に向けた誘客促進事業について・・・・・・・・	13
食のあきた推進課	あきたの食プラットフォーム構築事業について・・・・・・・・	15
	県産加工品輸出拡大事業について・・・・・・・・・・	18
	秋田の食をリードする食品事業者支援事業について・・	21
交 通 政 策 課	J R ローカル線活性化促進事業について・・・・・・・・・・	23
	秋田空港利用促進事業について・・・・・・・・・・	24
	地域公共交通の維持・確保関連事業について・・・・・・・・	25

交 通 政 策 課	秋田内陸縦貫鉄道関連予算について	27
	由利高原鉄道関連予算について	28
文 化 振 興 課	県民読書環境整備事業について	29
	文化芸術による地域交流活性化事業について	32
	あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業について . .	35
ス ポ ー ツ 振 興 課	スポーツ王国創成事業について	36
	県有体育施設整備・改修事業について	39
	スポーツのすそ野拡大事業について	41
	新県立体育館 P F I 事業について	44
	スポーツツーリズム推進による交流拡大事業について	46

これまでの主な成果

- 延べ宿泊者数は令和5年実績で約300万人泊であり、前年比で約23万人泊の増となっているほか、令和6年の客室稼働率（1～10月）は好調を維持しており、特にビジネスホテルにおいてはコロナ禍前を上回っている。
- 観光消費額単価（県外宿泊客）は令和5年実績で33,372円であり、前年比で約4千円増となっている。
- 台湾便は、令和5年12月の就航から昨年12月までの搭乗者数が延べ35,715名となり、搭乗率は9割を超え好調を維持している。

主な課題・現状認識

- 賃金水準の低さや人材不足など、観光業の全国的な課題に加え、特に本県は人口減少による県内マーケットの縮小のほか、冬季・端境期の需要の減少や全国に比べて増加率が低い外国人宿泊者数などの課題を抱えている。
- 多様化する観光客のニーズに対応した魅力あるコンテンツの創出のほか、効果的な誘客プロモーションや、エリアが一体となった観光地づくりの更なる展開が必要となっている。
- 食品製造業においては、小規模事業所が多く、製造品出荷額等が低い状況にある。
- 文化・スポーツ振興においては、担い手の確保や交流人口の拡大につながる取組が求められている。
- 広域交通では更なる利便性の向上が、地域交通では各地域の実情に応じた効率的な交通ネットワークの確保が課題となっている。

対応方針

◎インバウンド誘客・繁閑の平準化

積極的なインバウンド誘客や冬季の重点的な誘客による閑散期の需要確保に加え、多様なマーケットへの対応により、観光消費の拡大を図り、観光産業の生産性を高める。

◎交流の拡大を支える基盤づくり

交通ネットワークの利便性の向上や新県立体育館の整備に加え、スポーツ・文化芸術活動の促進、食品産業の競争力強化等を総合的に推進する。



冬季誘客の促進



新県立体育館（イメージ）

インバウンド誘客・繁閑の平準化

観光産業の持続的な成長

交流の拡大を支える基盤づくり



宿泊施設の高付加価値化



新たな地域交通の取組

インバウンド誘客・繁閑の平準化

魅力あるコンテンツの創出と誘客促進

- ・ 宿泊施設の高付加価値化等に向けた支援
- ・ 多様な観光資源を生かしたコンテンツ等の磨き上げ
- ・ 体験型コンテンツによる冬季誘客の推進
- ・ 台湾便の利用促進や県内宿泊拡大に向けた支援

EBPM（証拠に基づく政策立案）の推進と受入態勢の整備

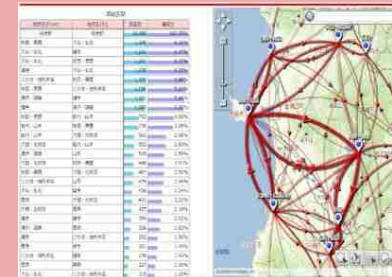
- ・ DMPを活用したマーケティングと地域観光マネジメント力の強化
- ・ デジタルデータを活用した情報発信
- ・ 観光業における人材・人手確保対策
- ・ DMOをはじめとする観光団体の育成支援

スポーツ・文化による交流人口の拡大

- ・ ミルハスを活用した地域のにぎわい創出
- ・ 文化芸術団体やトップスポーツ等と連携した交流人口の拡大



インバウンドにも対応したコンテンツづくり



秋田県観光DMP
（データ・マネジメント・プラットフォーム）
：観光に係る様々なデジタルデータを一つに集約したデータ基盤

交流の拡大を支える基盤づくり

食品産業の競争力強化

- ・ 秋田の食をリードする食品事業者への支援
- ・ 国内外に向けた秋田の「食」の販売強化や戦略的なブランディングの支援
- ・ 食品事業者におけるEC（電子商取引）サイトの有効活用
の促進



食品事業者の生産性向上



第三セクター鉄道

交通ネットワークの維持・拡充

- ・ 路線バスやコミュニティ交通の維持確保に向けた運行支援
- ・ 第三セクター鉄道の事業再構築の推進
- ・ 大館能代空港の三往復運航定着に向けた取組の推進
- ・ 航空会社との連携や空港利用促進協議会を主体とした取組による秋田空港の利用促進

文化芸術活動の促進

- ・ プロ演奏家の派遣等による質の高い文化芸術に親しむ機会の創出
- ・ 読書活動の啓発や読書環境の整備

スポーツ活動の促進と環境整備

- ・ 新県立体育館の整備に向けた設計・準備工事
- ・ 県内に就職し競技継続を希望するアスリートと企業のマッチング・サポート
- ・ 地域スポーツの振興に向けた総合型地域スポーツクラブと市町村等関係機関との連携強化



プロ演奏家の派遣

1 目 的

秋田県観光DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）を活用し、データに基づいた観光戦略の推進を図るとともに、観光地域づくり法人（DMO）や宿泊事業者等による効果的・効率的な誘客に向けた取組を支援する。

2 概 要

(1) 秋田県観光DMP活用事業

11,063千円

秋田県観光DMPの運用のほか、データの質と量の充実による分析精度の向上を図るため、データを提供する宿泊事業者の参加拡大や分析結果の活用促進に向けた支援等を行う。

- ・事業内容：秋田県観光DMP運用・保守、宿泊事業者向けDMP説明会及びデータ活用研修会の開催 等
- ・委託先：(株)スプラウトジャパン 等（予定）

(2) DMPを活用した観光地域づくりレベルアップ事業【新規】

10,039千円

DMOにおけるデータ活用専門人材の育成に向け、DMOと連携してDMPを活用したデータ分析や施策の立案を行うとともに、取組の成果やノウハウの横展開を図る。

- ・事業内容：データ分析、施策立案、事業成果報告会の開催 等
- ・委託先：企画提案競技により選定

3 予算額

21,102千円

[	新しい地方経済・生活環境創生交付金	10,374千円
	一般財源	10,728千円

(1) 秋田県観光DMP活用事業

11,063千円

内 訳	・報償費	240千円
	・旅費、需用費	206千円
	・委託料	10,617千円
委託料の内訳	・DMPの運用・保守 等	10,617千円

(2) DMPを活用した観光地域づくりレベルアップ事業

10,039千円

内 訳	・旅費、備品購入費 等	262千円
	・委託料	9,777千円
委託料の内訳	・DMPデータ分析・手順書等の作成	8,799千円
	・成果報告会の開催 等	978千円

秋田県観光DMPの概要

データ収集

分析

※各種データにより傾向を把握

活用

秋田県観光DMPポータル

県内観光データ

【県内宿泊者データ】

○参加宿泊施設からの提供データ

【統計データ】

○観光地点等入込客数データ

○観光地点パラメータ調査データ

【ウェブサイト等の閲覧者データ】

○県観光公式ウェブサイト

○県公式Facebookページ

○県内DMO運営のウェブサイト 等

+

広域観光データ

【旅行者動態データ（東北広域）】

○携帯電話等位置情報データ

【消費購買動向データ（東北広域）】

○クレジット決済データ

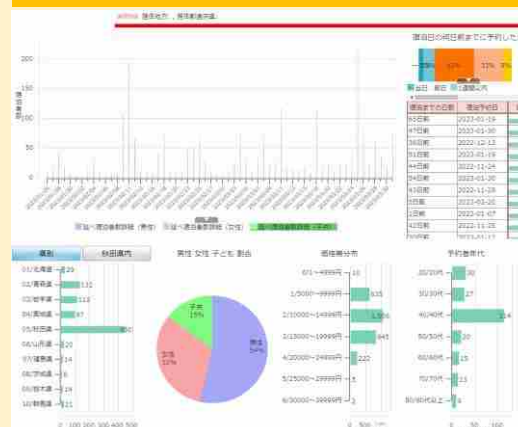
等

+

関連情報

- ・データ分析事例
- ・DMP利用促進動画
- ・各種統計サイトへのリンク 等

県内宿泊者データ



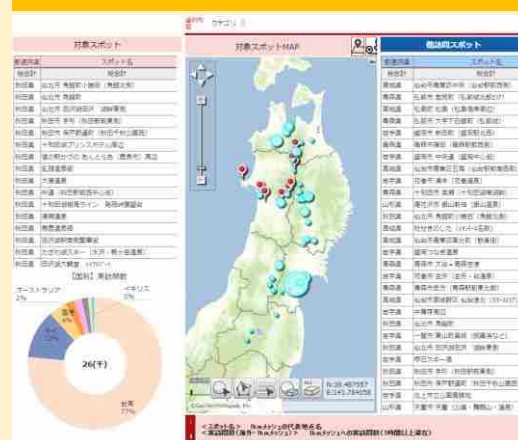
(例)エリア内宿泊者の性・年代・居住地、単価、予約タイミングの把握

ウェブ閲覧者データ



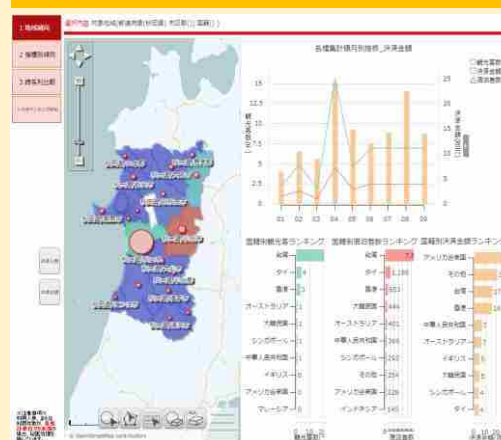
(例)閲覧者の属性や関心度、当該サイトへの到達経路の把握

旅行者動態データ



(例)スポット毎の旅行者属性の把握（国籍・居住地別）

消費購買動向データ



(例)地域における業種毎の消費動向の把握（国籍・居住地別）

県

☑EBPM（データに基づく施策立案）の推進

☑県全体の集客増・観光消費額増

- データに基づいた観光戦略の策定
- より精度の高いデジタルプロモーション等の実施
- ニーズに応じた観光コンテンツ開発・受入態勢整備の推進
- 分析結果の共有による県内観光関連事業者におけるEBPMの推進 等

DMO等

☑エリアマーケティングの推進

☑エリア内の集客増・観光消費額増

- エリアプロモーションの実施
- 周遊ルートや旅行商品の開発
- 観光コンテンツの磨き上げ
- 各エリアにおける分析結果の共有 等

宿泊事業者

☑自社の売上増・経営力強化

- ニーズに応じた商品プランの開発
- 予約者や予約日の傾向に合わせたプロモーションの実施
- 顧客満足度向上のための取組 等

【令和4～6年度】DMPの基盤整備、データ収集・分析手法の実証

【令和7年度以降】データの質と量の充実による分析精度の向上、DMO等・宿泊事業者におけるデータ活用促進・人材育成の支援

観光施設魅力向上事業について

観光戦略課

1 目 的

県有観光施設の魅力向上による観光誘客の促進を図るため、利用者の利便増進や安全・安心の確保に向けた改修等を行う。

2 概 要

施設名	事業内容	予算額 (千円)
たざわ湖スキー場	かもしかクワッドリフト点検整備	24,946
	スキーセンター「レラ」屋上防水改修	21,877
秋田ふるさと村	屋上防水層更新	43,306
	受電設備用ブレーカー更新 等	25,482
男鹿水族館	ペンギン水槽改修	21,385
	加圧給水ポンプ制御ユニット更新 等	24,141
十和田ホテル	給水ろ過装置制御盤更新	7,853
フォレスト鳥海	客室内空調送風機更新 等	12,479
秋の宮山荘	エレベーター改修 等	30,596
新玉川地区整備基盤施設	浄水場シャッター更新	27,492
玉川温泉大橋・黒森橋	橋梁点検	4,574

3 予算額

244,131千円

県 債	173,900千円
一般財源	70,231千円

内 訳	・ 需 用 費	51,370千円
	・ 委 託 料	27,915千円
	・ 工事請負費	164,846千円

委託料の内訳	・ 設計業務 等	27,915千円
--------	----------	----------

ペンギン水槽改修
(男鹿水族館)



※漏水が増加しており、水槽前に
バリケードを設置

浄水場シャッター更新
(新玉川地区整備基盤施設)



※腐食した穴から小動物が侵入し、
漏電による誤作動が発生

大阪・関西万博における東北プロモーション事業について (観光連携団体共同事業)

誘客推進課

1 目 的

東北6県及び東北観光推進機構が連携し、大阪・関西万博への出展やプロモーションを行うことにより、東北の認知度向上と国内外からの誘客拡大を図る。

2 概 要

大阪・関西万博において、東北の多様な魅力を発信するとともに、各種媒体を通じたプロモーション等を実施する。

- ・開催期間：令和7年6月13日（金）～15日（日）
- ・会 場：万博会場内 EXPOアリーナ「Matsuri」
- ・主 催：東北6県、東北観光推進機構

※事業費は各県が等分負担

- ・実施内容：

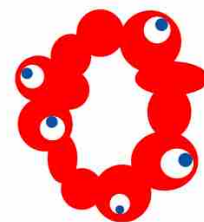
【期間中の取組】

- ▶東北PRブースの設置（観光、食、伝統工芸、先端技術のPR 等）
- ▶民間事業者・団体等によるブース出展（飲食、物販、事業PR 等）
- ▶ステージアトラクション（東北6県の伝統芸能 等）
- ▶各県知事等が参加するオープニングセレモニー

※別途、東北絆まつり実行委員会の主催による東北絆まつりパレードを実施

【期間前後の取組】

- ▶大阪市等におけるプロモーションイベント（物販、展示、PR）
- ▶国内外のメディアを通じた情報発信（テレビ、ウェブサイト、SNS 等）
- ▶大阪市内の主要駅等におけるデジタルサイネージ広告



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

©Expo 2025

大阪・関西万博ロゴマーク

3 予算額

21,903千円

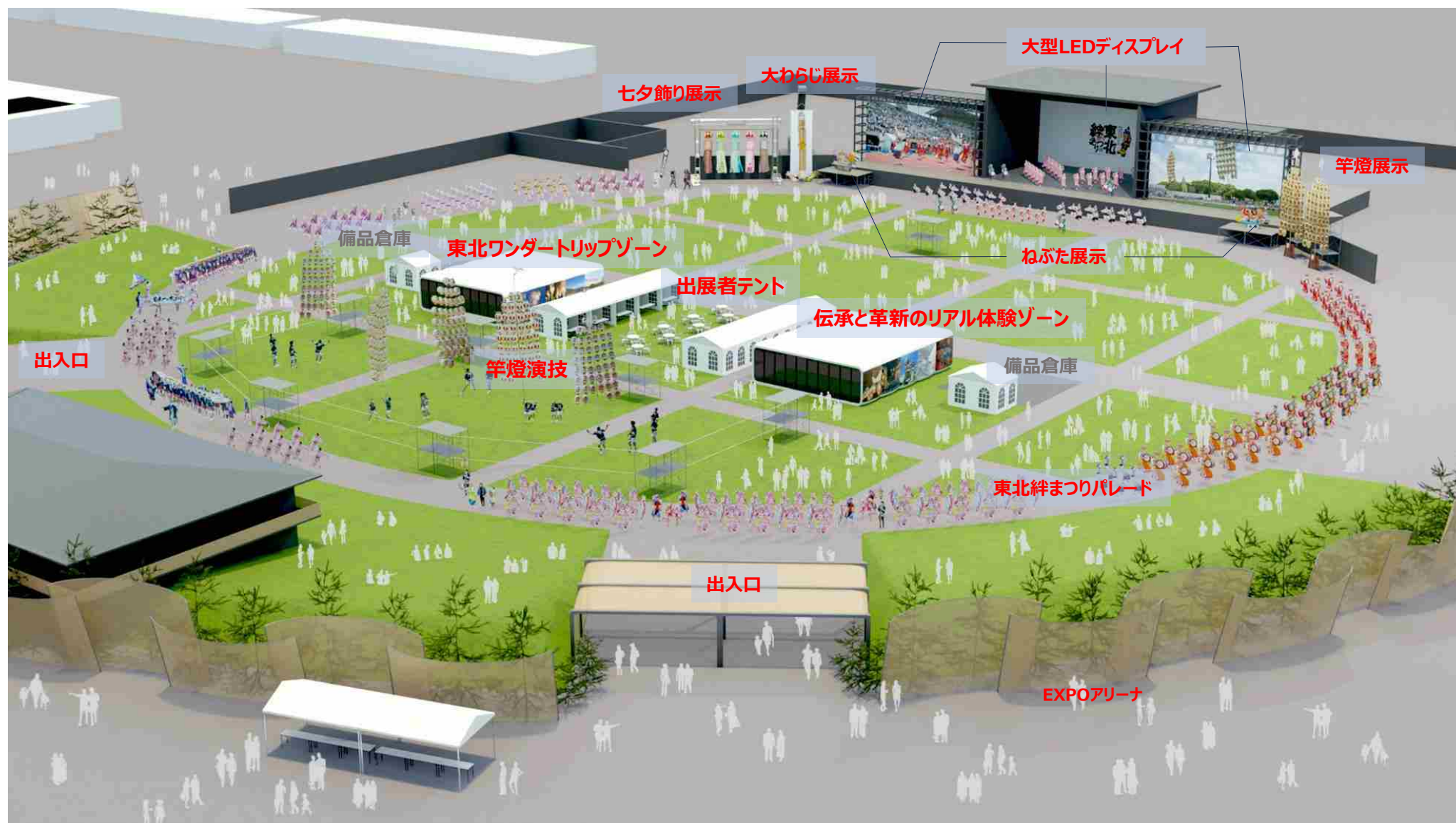
内 訳

・旅 費	1,583千円
・需用費	160千円
・役務費	160千円
・負担金補助及び交付金	20,000千円



ステージアトラクション（イメージ）

EXPO アリーナ「Matsuri」東北プロモーション全体イメージ



秋田の魅力発見・発信事業について

誘客推進課

1 目 的

秋田の様々な魅力を各種媒体の特性を生かして発信するほか、アニメ・マンガを活用したPRを実施することにより、秋田ファンを拡大し本県への誘客促進を図る。

2 概 要

(1) 魅力発信と情報交流による秋田ファンの拡大 3, 674千円

①多様なメディアを活用した秋田ファンの創出 1, 846千円

インスタグラムやフェイスブックなどのSNSを通じた情報発信やフォトコンテスト等を実施する。

②ロケ支援体制の強化 1, 828千円

ロケ地情報を発信するとともに県内主要観光地を含めたロケ地周遊マップを作成するほか、市町村を対象としたスキルアップ研修会を実施する。



映画撮影の様子

(2) アニメ・マンガを活用した誘客推進事業 6, 082千円

①「クレヨンしんちゃん」を活用した観光PR 5, 076千円

クレヨンしんちゃんゆかりの家族都市である3県（秋田県・埼玉県・熊本県）が連携しながら、専用パンフレットを活用した観光PRを行う。

・委託先：(株) 双葉社（予定）



©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

秋田内陸線とたんぼアート

②「ポケモン」を活用した観光PR

1, 006千円

幅広い世代に人気のあるポケモンのキャラクターがデザインされたマンホール（ポケふた）を含む県内13市のデザインマンホール（アキふた）を周遊するスタンプラリーを実施する。

- ・設置場所：秋田市、横手市、男鹿市、鹿角市、仙北市（ポケふた）
能代市、大館市、湯沢市、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、
にかほ市（ポケふた以外のアキふた）
- ・委託先：企画提案競技により選定



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

アキふた（県内13市）

※画像からアキふたガイドブック
紹介ページにジャンプします。

3 予算

9, 756千円

（1）魅力発信と情報交流による秋田ファンの拡大

3, 674千円

内訳

・報償費	260千円
・旅費	857千円
・需用費	20千円
・役務費	77千円
・委託料	1, 400千円
・使用料及び賃借料	960千円
・負担金補助及び交付金	100千円

委託料の内訳

・あきたびじょんポストカード制作	100千円
・動画制作	700千円
・ロケ地周遊マップ制作	600千円

（2）アニメ・マンガを活用した誘客促進事業

6, 082千円

内訳

・旅費	304千円
・需用費	30千円
・役務費	35千円
・委託料	5, 713千円

委託料の内訳

・観光プロモーション	2, 890千円
・イベント開催	2, 000千円
・スタンプラリー実施	823千円

インバウンド拡大に向けた誘客促進事業について

誘客推進課

1 目 的

インバウンド誘客の拡大に向け、台湾便の安定的な運航や利用促進を図るとともに、香港や欧州のほか、冬季誘客が見込まれる国・地域における情報発信を強化する。

2 概 要

(1) 台湾誘客促進強化事業

360,394千円

タイガーエア台湾及び現地旅行会社に対し、運航経費や旅行商品造成費の支援を行うほか、近隣空港からの誘客を含めた各種プロモーションを実施する。

- ・事業内容：航空会社、旅行会社に対する支援
食と観光プロモーションの実施
知事によるトップセールスの実施 等
- ・委託先：遊日本(同) (予定)

(2) 重点市場における誘客拡大事業

13,918千円

香港、フランス及び英国において、冬季コンテンツや食とアート等のテーマを中心に、地域特性に応じた効果的な情報発信を行う。

- ・事業内容：インフルエンサーを活用した情報発信（香港）
食やアートを中心としたデジタルプロモーションの実施（仏・英） 等
- ・委託先：各市場の海外マーケティングサポート事業者 等（予定）

(3) 冬季誘客に向けた情報発信事業

29,208千円

雪国ならではの食・文化やスキー場及びスノーアクティビティの魅力等を、冬季誘客が見込まれる国・地域に対しSNSやメディアを通じて発信する。

- ・事業内容：SNSやメディアを活用した情報発信（中国、韓国、豪州、タイ）
多言語パンフレットの作成 等
- ・委託先：各市場の海外マーケティングサポート事業者 等（予定）



台湾での食と観光のPR



フランス語ウェブサイト

※画像からウェブサイトへジャンプします。

3 予算額			403, 520千円
		新しい地方経済・生活環境創生交付金(活用予定を含む)	65, 977千円
		地域活性化対策基金	300, 000千円
		諸収入	17千円
		一般財源	37, 526千円

(1) 台湾誘客促進強化事業 360, 394千円

内 訳	・人件費 3, 205千円	委託料の内訳	・航空会社、旅行会社の支援 304, 718千円
	・報償費 350千円		・旅行商品造成の支援 9, 922千円
	・旅 費 6, 465千円		・食と観光プロモーションの実施 13, 669千円
	・需用費 390千円		・現地旅行博等への出展 5, 351千円
	・役務費 700千円		・トップセールスの実施 3, 025千円
	・委託料 342, 284千円		・SNS等による情報発信 2, 449千円
	・負担金補助及び交付金 7, 000千円		・現地コーディネーターの設置 3, 150千円

(2) 重点市場における誘客拡大事業 13, 918千円

内 訳	・報償費 230千円	委託料の内訳	・インフルエンサーの活用 2, 481千円
	・旅 費 714千円		・体験予約サイトの活用 1, 210千円
	・需用費 150千円		・旅行会社等へのセールス 726千円
	・役務費 300千円		・デジタルプロモーションの実施 7, 502千円
	・委託料 12, 524千円		・SNS等による情報発信 605千円

(3) 冬季誘客に向けた情報発信事業 29, 208千円

内 訳	・報償費 140千円	委託料の内訳	・SNS等による情報発信 6, 271千円
	・旅 費 4, 930千円		・メディア等を活用した情報発信 2, 934千円
	・需用費 350千円		・トップセールスの実施 2, 602千円
	・役務費 450千円		・旅行会社等へのセールス 2, 166千円
	・委託料 22, 673千円		・旅行会社向けセミナー 2, 035千円
	・使用料及び賃借料 665千円		・多言語パンフレットの作成 3, 465千円
			・旅行商品造成の支援 3, 200千円

あきたの食プラットフォーム構築事業について

食のあきた推進課

1 目 的

県内外の食品バイヤー及び消費者の多様なニーズに対応するため、県内食品事業者とその商品、バイヤー、消費者ニーズ等に関する情報の集約と活用を進めるプラットフォームを構築し、事業者間のマッチング機会の創出や県産加工食品の販路拡大を支援する。

2 概 要

(1) あきたの食情報基盤構築事業

10,860千円

食品関係事業者及び消費者向けの情報基盤を整備するため、県内食品事業者や商品情報等を集約するデータベースを令和6年度から令和8年度にかけて構築する。

令和6年度：商品情報等のデータベース化、ウェブサイト・ポータルサイト・管理者サイトの構築 等

令和7年度：バイヤー情報のデータベース化、事業者からの相談記録管理機能の構築 等

令和8年度：あきた美彩館のテスト販売結果の管理・閲覧機能、データを活用した市場のトレンド分析機能の構築 等

・事業内容：①データベースの構築

事業者からの相談記録等を一元的に管理する機能や、バイヤー情報のデータベース化、食品以外の関連事業者の検索機能を構築する。

(委託先：エイデイケイ富士システム(株) (予定))

②デジタル活用推進スタッフの配置

県内食品事業者の商品や加工技術の情報の収集と発信及びデータベースへの登録を推進するため、食品に係る専門知識を有する人材を配置する。



2月下旬に公開予定のウェブサイト

(2) カスタマーデータ活用事業

9, 917千円

データベースを活用した情報発信やマッチングを行うため、食品バイヤーや消費者ニーズに関するデータの収集等を行う。

・事業内容：①商談会等を活用した情報収集及び販路の開拓

市町村や関係機関・団体との連携により首都圏商談会等に出展し、県産食品の販路開拓を支援するとともにバイヤー情報やニーズを収集する。

②専門家による販路拡大に向けた個別指導

食品マーケティングの専門家を事業者には派遣し、商品開発やブラッシュアップの推進、情報発信力の向上等を支援する。

・委託先：商工団体 等（予定）

3 予算額

20,777千円

新しい地方経済・生活環境創生交付金	9,720千円
諸収入	27千円
一般財源	11,030千円

(1) あきたの食情報基盤構築事業

10,860千円

内 訳	・人件費（デジタル活用推進スタッフ）	5,271千円
	・旅 費	441千円
	・需用費	36千円
	・役務費	10千円
	・委託料	5,054千円
	・使用料及び賃借料	48千円
委託料の内訳	・データベース構築	5,054千円

(2) カスタマーデータ活用事業

		9,917千円
内 訳	・ 報償費	200千円
	・ 旅 費	1,228千円
	・ 需用費	430千円
	・ 役務費	204千円
	・ 委託料	7,657千円
	・ 使用料及び賃借料	18千円
	・ 負担金補助及び交付金	180千円
委託料の内訳	・ 首都圏商談会出展等	6,961千円
	・ 事務費	696千円

県産加工品輸出拡大事業について

食のあきた推進課

1 目 的

新たに輸出に取り組む事業者や更なる販路拡大を目指す事業者に商談やプロモーションの機会を提供することで、本県加工品の輸出拡大を図る。

2 対象国・地域

台湾、韓国、中国

3 概 要

(1) 台湾への県産品販路拡大強化事業

8, 3 9 4 千円

現地コーディネーターを活用した県産加工品の認知度向上やマッチングのほか、トップセールスや見本市への出展等を通じたプロモーションを行うことで、台湾における販路拡大を支援する。

・委 託 先：(株)エフアイジェイ（予定）

<[フード台北 2024 公式動画](#)>



台湾での食品見本市

(2) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業

1, 4 7 5 千円

北東北三県・北海道ソウル事務所と連携し、展示会への出展やバイヤー招聘等を行う。

・委 託 先：(一社)秋田県観光連盟（予定）



韓国での道県共同見本市

(3) 県産加工品海外販路開拓事業

8, 0 9 3 千円

輸出向け加工品のデジタルカタログを整備し海外バイヤーへ発信することで、海外での認知度向上を図るとともに、食品事業者による中国大手EC（電子商取引）モールへの出展を支援する。

・委 託 先：企画提案競技により選定

詩の国秋田(株)（予定）

4 予算額

17,962千円

(新しい地方経済・生活環境創生交付金活用予定)

(1) 台湾への県産品販路拡大強化事業

8,394千円

内 訳	・ 報償費	30千円
	・ 旅 費	1,800千円
	・ 需用費	40千円
	・ 役務費	150千円
	・ 委託料	6,334千円
	・ 使用料及び賃借料	40千円

委託料の内訳

・ 現地コーディネーターの設置等	4,275千円
・ トップセールスの実施	2,059千円

(2) 北東北三県・北海道ソウル事務所物産共同事業

1,475千円

内 訳	・ 報償費	15千円
	・ 旅 費	300千円
	・ 需用費	25千円
	・ 役務費	35千円
	・ 委託料	1,080千円
	・ 使用料及び賃借料	20千円

委託料の内訳

・ 展示会への出展	542千円
・ バイヤー招聘等	441千円
・ 事務費	97千円

(3) 県産加工品海外販路開拓事業

		8, 0 9 3 千円
内 訳	・ 報償費	2 5 千円
	・ 旅 費	5 8 千円
	・ 需用費	6 5 千円
	・ 役務費	5 5 千円
	・ 委託料	7, 8 5 0 千円
	・ 使用料及び賃借料	4 0 千円
委託料の内訳		
	・ デジタルカタログの制作	4, 8 5 0 千円
	・ 中国 E C モールへの出展	3, 0 0 0 千円

秋田の食をリードする食品事業者支援事業について

食のあきた推進課

1 目 的

県内の食品産業を牽引し、賃金水準の向上や雇用の創出にも寄与するリーディングカンパニーを創出するとともに、事業者間連携を推進することで、食品事業者の事業基盤と競争力の強化を図る。

2 概 要

(1) 食品事業者連携促進事業

6, 258千円

食のリーディングカンパニーを目指す事業者への伴走支援を実施するとともに、食品事業者の連携を促進するため、食品産業施策の総合窓口となる伴走コーディネーターを配置する。

(2) デジタルを活用した食のリーディングカンパニー育成支援事業

40, 284千円

デジタル技術の積極的な導入による経営規模の拡大や生産性及び企業価値の向上に資する取組等に必要な経費を補助する。

【補助対象】

- ①令和6年度からの継続支援事業者：2件
 - ・補助上限額：1, 000万円
 - ・支援事業者：(株)稲庭うどん小川、(株)寛文五年堂
- ②令和7年度からの新規支援事業者：2件程度
 - ・補助上限額：1, 000万円
 - ・補助期間：最長2年間

【補助率】 2／3以内

【補助要件】 事業経費の10%以上を、AI、IoTなどのデジタル技術導入に投資することを条件とする。



デジタル制御盤付きつゆ類製造釜

3 予算額

	46,542千円
新しい地方経済・生活環境創生交付金	20,094千円
諸収入	27千円
一般財源	26,421千円

(1) 食品事業者連携促進事業

内 訳	6,258千円
・人件費（伴走コーディネーター）	5,259千円
・旅 費	845千円
・需用費	36千円
・役務費	5千円
・使用料及び賃借料	113千円

(2) デジタルを活用した食のリーディングカンパニー育成支援事業

内 訳	40,284千円
・旅 費	153千円
・需用費	50千円
・役務費	24千円
・使用料及び賃借料	57千円
・負担金補助及び交付金	40,000千円

1 目 的

J R ローカル線の維持・活性化を図るため、県内の沿線自治体間の情報共有や連携を強化するとともに、特に厳しい経営環境にある J R 花輪線及び北上線の利用拡大に向けた取組を支援する。

2 概 要

(1) 岩手県と協調した沿線自治体支援事業 6, 4 0 7 千円

① J R 花輪線及び北上線活性化対策自治体会議の開催 2 4 8 千円

沿線自治体及び秋田・岩手の両県が出席し、路線の活性化や今後の取組方針等について協議を行う。

② J R ローカル線利用促進事業費補助金 6, 1 5 9 千円

J R 花輪線及び北上線の利用促進に向けた沿線自治体等による取組を補助する。

・補助対象：各沿線の利用促進協議会又は自治体

・補 助 率：1 / 2 以内

(2) 秋田県ローカル線維持・活性化協議会の開催 4 4 0 千円

県内 J R ローカル線の沿線自治体、関係交通機関等が出席し、情報や課題を共有するとともに、今後の取組の方向性等について協議を行う。

3 予算額 6, 8 4 7 千円

(1) 岩手県と協調した沿線自治体支援事業 6, 4 0 7 千円

内 訳	・旅 費	1 5 8 千円
	・需用費	3 6 千円
	・使用料及び賃借料	2 1 3 千円
	・負担金補助及び交付金	6, 0 0 0 千円

(2) 秋田県ローカル線維持・活性化協議会の開催 4 4 0 千円

内 訳	・報償費	6 0 千円
	・旅 費	1 5 0 千円
	・需用費	7 0 千円
	・役務費	1 0 千円
	・使用料及び賃借料	1 5 0 千円



J R 花輪線サイクルトレイン実証実験
(利用促進協議会事業)



J R 北上線沿線小学生乗車体験
(利用促進協議会事業)

秋田空港利用促進事業について

交通政策課

1 目 的

航空会社との連携や空港利用促進協議会を主体とした取組を推進し、本県と大都市圏域を結ぶ航空ネットワークの維持と交流人口の拡大を図る。

2 概 要

(1) 航空会社と連携した利用促進事業

11,000千円

冬季の空港利用を促進するため、航空会社と連携し、利用促進キャンペーンや、インフルエンサーを活用した観光コンテンツのPR等を実施する。

(2) 旅行商品造成・定着促進事業

2,000千円

旅行会社に対し、秋田空港を利用した新たな旅行商品の造成を支援する。

(3) 秋田空港官民連携事業

1,030千円

官民が連携した利用促進事業を行うため、秋田空港利用促進協議会に対し負担金を支出する。

3 予算額

14,030千円
(負担金補助及び交付金)



航空会社による特設サイト



秋田空港利用促進協議会による
路線PR (2024年空の日まつり)

1 目 的

住民生活や地域社会に必要なバス路線の運行等を支援することにより、地域公共交通網の維持・確保を図る。

2 概 要

(1) 乗合バス路線維持確保事業 130,246千円

バス路線を確保するため、バス事業者等に対し、運行経費の一部を補助する。

①地方バス路線運行対策費補助 65,994千円

- ・補助対象：広域的・幹線的な路線の運行経費（20系統）
- ・補 助 率：国1／2（事業者への直接補助）、県1／2

②生活バス路線維持費等補助 64,252千円

- ・補助対象：市町村が助成する生活バス路線の運行経費（39系統）
- ・補 助 率：県1／2、3／8、1／8（平均乗車密度（※）により3段階に区分）
- ※起点から終点まで平均して乗客が何人いるかを算出した数値

(2) コミュニティ交通運行支援事業 150,953千円

地域内の生活交通を確保するため、市町村に対し、運行経費の一部を補助する。

①地域内フィーダー系統確保維持費補助 83,816千円

- ・補助対象：市町村が運営する乗合タクシー等で国の地域内フィーダー系統（※）
補助金の対象となっているもの（94系統）
- ※（1）①の広域的・幹線的なバス路線等に接続する補完的な路線
- ・補助条件：国庫補助上限額が運行経費の欠損額の1／2を下回った場合に差額を補助

②コミュニティ交通運行費補助 60,598千円

- ・補助対象：市町村が運営する乗合タクシー、公共ライドシェア等（108系統）
- ・補 助 率：県1／2

③コミュニティ交通再編促進補助 6,539千円

- ・補助対象：路線バスからコミュニティ交通への再編における実証運行に要する経費
- ・補 助 率：県1／2



乗合バス・タクシー等

3 予算額

(1) 乗合バス路線維持確保事業 281,199千円

(2) コミュニティ交通運行支援事業 130,246千円（負担金補助及び交付金）

(2) コミュニティ交通運行支援事業 150,953千円（負担金補助及び交付金）

■ 地域公共交通の補助制度の概念図

運行主体	バス事業者・法定協議会		交通事業者・市町村	市町村	
運行事業者	バス事業者		交通事業者・市町村	交通事業者・市町村・NPO・住民組織等	
運行形態	路線バス		コミュニティバス、乗合タクシー、デマンド交通 等		
補助制度 平均乗車密度	地方バス (地域間幹線系統)	生活バス	地域内フィーダー系統	コミュニティ交通 (運行費支援)	コミュニティ交通 (再編促進支援)
対象系統	旧市町村をまたぐ広域的な系統	地方バス(地域間幹線系統)補助金対象外の乗合バス路線	地域間幹線系統又は鉄道に接続する路線	地域と公共施設等の拠点を結ぶ路線	路線再編のため実証運行を行う系統
5人以上	↑ 国1/2 県1/2 (全額補填)	↑ 県1/2 市町村1/2	↑ 国・県1/2 市町村1/2 ↓	↑ 県1/2 市町村1/2	↑ 県1/2 市町村1/2
3人以上5人未満	国1/2 県1/2 (一部補填)	県3/8 市町村3/8		県1/2 市町村1/2	
1人以上3人未満 (市町村をまたぐ系統)	※市町村が独自に 支援する場合あり	県1/8 市町村5/8			
1人以上3人未満 (市町村内完結系統)		市町村が独自に支援 する場合あり			
1人未満					市町村が負担

※運行事業者…自ら又は委託を受けて運行する事業者

※◀…▶ は、補助対象額の一部のみ補助

1 目 的

秋田内陸線の安全で安定的な運行を確保するため、鉄道事業者が行う設備整備等に対して補助するとともに、利用促進に向けた取組を支援する。

2 概 要

(1) 第三セクター鉄道事業再構築推進事業 270,735千円

①鉄道軌道輸送対策事業 236,985千円

鉄道の安全対策に係る設備整備等に対して補助する。

- ・設備投資：踏切保安設備更新、トンネル改修等（国1／2、県1／2）
- ・維持修繕：車両修繕、軌道整備等（国1／2、県1／2）
- ・維持管理：小規模修繕等（10／10）

②地方鉄道運営費補助事業 33,750千円

鉄道事業運営に必要な費用の一部を補助する。

- ・補 助 額：＜県＞33,750千円 ＜沿線市村＞計131,250千円

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 3,679千円

鉄道の維持確保及び経営基盤の安定化を図るため設置している基金に、基金運用益（受取利息）を積み立てる。

(3) 第三セクター鉄道利用促進事業 3,046千円

①三セク鉄道利用促進事業 1,846千円

沿線市や事業者、商工団体等で構成する「秋田内陸地域公共交通連携協議会」へ負担金を支出し、県内外へのPRや学校行事での利用促進などを支援する。

②「秋田内陸線の旅」制作事業 1,200千円

沿線市や大館市、弘前市等で構成する「秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会」へ負担金を支出し、首都圏における観光情報の発信などを支援する。

3 予算額 277,460千円

(1) 第三セクター鉄道事業再構築推進事業 270,735千円（負担金補助及び交付金）

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金 3,679千円（積立金）

(3) 第三セクター鉄道利用促進事業 3,046千円

〔内訳 ・旅費 170千円 ・負担金補助及び交付金 2,876千円〕



秋田内陸線PR動画（冬版）



大又川橋梁を走る列車

1 目 的

鳥海山ろく線の安全で安定的な運行を確保するため、鉄道事業者が行う設備整備等に対して補助するとともに、利用促進に向けた取組を支援する。

2 概 要

(1) 第三セクター鉄道事業再構築推進事業

56,850千円

①鉄道軌道輸送対策事業

42,850千円

鉄道の安全対策に係る設備整備等に対して補助する。

- ・設備投資：分岐器交換、橋りょう補修等（国1／2、県1／2）
- ・維持修繕：軌道整備（国1／2、県1／2）
- ・維持管理：小規模修繕等（10／10）

②地方鉄道運営費補助事業

14,000千円

鉄道事業運営に必要な費用の一部を補助する。

- ・補 助 額：＜県＞14,000千円
＜由利本荘市＞令和6年度経常損失額と県補助額との差引額

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金

1,494千円

鉄道の維持確保及び経営基盤の安定化を図るため設置している基金に、基金運用益（受取利息）を積み立てる。

(3) 第三セクター鉄道利用促進事業

750千円

由利本荘市や事業者、商工団体等で構成する「鳥海山ろく線運営促進連絡協議会」へ負担金を支出し、旅行会社への営業活動やパンフレット作成などを支援する。

3 予算額

59,094千円

(1) 第三セクター鉄道事業再構築推進事業

56,850千円（負担金補助及び交付金）

(2) 第三セクター鉄道運営助成基金積立金

1,494千円（積立金）

(3) 第三セクター鉄道利用促進事業

750千円（負担金補助及び交付金）



鳥海山ろく線PR動画



鳥海山とおぼこ号

県民読書環境整備事業について

文化振興課

1 目 的

「秋田県民の読書活動の推進に関する条例」及び「第3次秋田県読書活動推進基本計画」に基づき、図書館や書店等との協働により、県民が読書に親しみやすい環境づくりや県民運動を推進する。

2 概 要

(1) 地域読書活動推進事業

3, 606千円

子どもの読書環境を整備するため、県民寄贈の絵本や児童書を手入れした上で保育所や放課後児童クラブ等へ配布する。

【読んだッチ・リレー文庫について】 <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/31989>



読んだッチ・リレー文庫

(2) 県民読書の日啓発事業

2, 037千円

11月1日の「県民読書の日」にちなみ、多くの人に秋田への愛着を深めてもらうとともに、広く読書に親しむ気運を高めるため「ふるさと秋田文学賞」の作品を募集し作品集を制作する。

(3) 「楽しく読書！」県民運動推進事業

7, 062千円

多くの県民が読書を楽しく身近なものとして捉え、本を手にとる機会が増えるよう、読書と親和性があり知名度の高いタレントによるトークライブを行う。

- ・実施時期：令和7年11月
- ・会 場：秋田市内
- ・委 託 先：企画提案競技により選定

【トークライブアーカイブについて】 <https://akita-dokushonomori.com/report/>
(特設サイト「let's be 読書の杜あきた」内)



読書の杜トークライブ

(4) 読書活動リトライ事業

1, 866千円

「聴く読書」をコンセプトに、仕事や家事等により読書と疎遠になっている県民に対し、再び読書に触れてもらうきっかけを提供するため、文学作品に取り上げられた音楽の演奏や朗読、オーディオブックの紹介などを行うイベントを開催する。

- ・実施時期：令和8年1月
- ・会 場：横手市内（仮）
- ・委 託 先：企画提案競技により選定



聴く読書会

(5) 第4次秋田県読書活動推進基本計画策定事業

275千円

「秋田県民の読書活動の推進に関する条例」に基づく「第3次秋田県読書活動推進基本計画」が令和7年度で終了することから、次期計画（令和8年度～12年度）を策定する。

3 予算額

14, 846千円

(諸収入16千円、一般財源14, 830千円)

(1) 地域読書活動推進事業

3, 606千円

内 訳	・報酬等	3, 220千円
	・旅 費	114千円
	・需用費	128千円
	・役務費	99千円
	・使用料及び賃借料	45千円

(2) 県民読書の日啓発事業

2, 037千円

内 訳	・報償費	1, 410千円
	・旅 費	146千円
	・需用費	322千円
	・役務費	159千円

(3) 「楽しく読書！」県民運動推進事業

7, 062千円

内 訳	・ 報償費	75千円
	・ 旅 費	400千円
	・ 需用費	52千円
	・ 役務費	17千円
	・ 委託料	6, 510千円
	・ 使用料及び賃借料	8千円

委託料の内訳	・ 出演者謝金	1, 650千円
	・ 印刷製本費	706千円
	・ 広報掲載料	1, 584千円
	・ ウェブ広告料	590千円
	・ 動画制作・配信料	660千円
	・ 会場使用料等	1, 320千円

(4) 読書活動リトライ事業

1, 866千円

内 訳	・ 旅 費	81千円
	・ 委託料	1, 785千円

委託料の内訳	・ 出演者謝金	385千円
	・ 会場使用料等	783千円
	・ 広報費、事務費	617千円

(5) 第4次読書活動推進基本計画策定事業

275千円

内 訳	・ 報償費	90千円
	・ 旅 費	43千円
	・ 需用費	82千円
	・ 役務費	20千円
	・ 使用料及び賃借料	40千円

文化芸術による地域交流活性化事業について

文化振興課

1 目 的

専門的な知見を有するプロのアーティスト等との交流により、県民が文化芸術に親しむ機会の創出や本県の文化芸術を担う若手の育成を図る。

2 概 要

(1) 音楽活性化アウトリーチ (※) 事業

2, 8 2 9 千円

①高校生を対象としたアウトリーチ

1, 4 2 4 千円

高校にプロの演奏家を派遣し、ミニコンサートや演奏指導を行う。

- ・実施時期：令和7年6月
- ・会 場：県央地域の高校
- ・実施主体：ミルハスを核としたにぎわい創出実行委員会（以下同じ。）
〔 県、秋田市、あきた芸術劇場AAS共同事業体、
（一社）秋田県芸術文化協会、J R東日本秋田支社 〕
- ・講 師：東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団

※アウトリーチ：アーティスト等が現場に出向くことで、生の文化芸術を体験できる機会を提供するとともに、その楽しさや喜びを伝えていく活動



6年度アウトリーチの実施状況
(音楽、美術)



音楽活性化アウトリーチ (高校)

②県民を対象としたアウトリーチ

1, 405千円

プロの演奏家による公開での技術指導を行い、成果発表としてミニコンサートを開催する。

- ・実施時期：令和7年6月～10月
- ・会場：アトリオン音楽ホールほか
- ・講師：上野耕平（サクソフォーン奏者）



音楽活性化アウトリーチ（県民）

（2）美術活性化アウトリーチ事業

1, 460千円

①小中学生を対象としたアウトリーチ

887千円

普段目にする機会が少ない美術館所蔵作品を題材とした「対話型オンライン鑑賞」を実施する。

- ・実施時期：令和7年10月
- ・会場：県北地域の小中学校
- ・講師：東京藝術大学 大学美術館学芸研究員



美術活性化アウトリーチ（小中学校）

②高校生を対象としたアウトリーチ

（③を含む。）573千円

デザイン力の向上をテーマとしたワークショップを実施し、あきた芸術劇場ミルハスにおいて成果品を展示する。

- ・実施時期：令和7年6月～9月
- ・会場：秋田市文化創造館ほか（県央・県南・県北 各1回）
- ・講師：秋田公立美術大学 教員



美術活性化アウトリーチ（高校）

③県民を対象としたアウトリーチ

作品制作のワークショップを実施し、あきた芸術劇場ミルハスにおいて成果品を展示する。

- ・実施時期：令和7年9月
- ・会場：あきた芸術劇場ミルハスロビー
- ・講師：秋田公立美術大学 教員

3 予算額	4, 289千円
((一財) 地域創造からの助成金2, 100千円、一般財源2, 189千円)	
(1) 音楽活性化アウトリーチ事業	2, 829千円
	(負担金補助及び交付金)
(2) 美術活性化アウトリーチ事業	1, 460千円
	(負担金補助及び交付金)

あきた芸術劇場を活用した地域のにぎわい創出事業について

文化振興課

1 目 的

あきた芸術劇場ミルハスを活用し、県出身音楽家と県在住アマチュア演奏家が共演するコンサートを開催するほか、周辺施設等と連携した取組を実施し、地域のにぎわいを創出する。

2 概 要

県出身音楽家が県在住アマチュア演奏家を指導し、本県文化芸術の底上げを図りながらプロ・アマ一体となって作り上げる吹奏楽コンサートを開催する。

- ・開 催 日：令和7年9月21日（日）
 - ・会 場：あきた芸術劇場ミルハス 大ホール
 - ・実 施 主 体：ミルハスを核としたにぎわい創出実行委員会
 〔 県、秋田市、あきた芸術劇場AAS共同事業体、
 （一社）秋田県芸術文化協会、J R東日本秋田支社 〕
 - ・総 事 業 費：7,488千円（県6,467千円、入場料収入1,021千円）
 - ・連携イベント：クラシックコンサート（アトリオン）、ストリート演奏（秋田駅）、マルシェイベント、ロビーコンサート（ミルハス） 等
- ※「ミルハス3周年記念」として一体的に開催



県出身音楽家等コンサート（6年度）

3 予算額

	7,646千円
（（一財）地域創造からの助成金3,200千円、一般財源4,446千円）	
内 訳	
・旅 費	164千円
・需用費	687千円
・役務費	328千円
・負担金補助及び交付金	6,467千円

スポーツ王国創成事業について

スポーツ振興課

1 目 的

「スポーツ立県あきた」の実現に向け、各競技団体が行う選手強化の取組を支援するとともに、優れた素質を有するジュニア層の発掘を行い、高校卒業までの一貫指導による育成・強化を図る。

2 概 要

(1) スポーツ王国づくり強化事業 190,246千円

①選手強化対策等への支援 96,480千円

競技団体が実施する選手強化対策事業に対して補助する。

・補助対象：国民スポーツ大会競技41団体（種目別延べ48団体）

②スポーツ医科学サポート 16,206千円

県スポーツ科学センターにおいて選手に対する医科学サポートを実施する。

③競技力向上対策の実施 76,984千円

選手の育成・強化のための諸施策や競技団体への指導など、県スポーツ協会と連携した競技力向上対策を実施する。

・委託先：（公財）秋田県スポーツ協会（予定）

④強化策検討部会の開催 576千円

外部有識者の意見を聞きながら、競技力向上対策の効果を検証するとともに、今後の取組について検討を行う。

(2) アスリート輩出のためのタレント発掘事業 6,948千円

ジュニア期から優れた素質を有する選手の発掘・育成・強化に向け、県スポーツ科学センターにおいて「AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト」を実施する。

・対象競技：フェンシング、スピードスケート、ライフル射撃



第78回国民スポーツ大会
バスケットボール成年男子準優勝



AKITAスーパーわか杉っ子発掘
プロジェクト「ライフル射撃」

(3) チームAKITA強化事業 55,656千円

①チームAKITA強化・育成システム 30,514千円

県中学・高校選抜選手に対する定期練習会の開催等により、個々のレベルに応じた強化を通じてジュニア層全体のレベルアップに取り組むほか、上級資格の取得を目指す指導者を養成する競技団体に補助する。

- ・補助対象：10指定競技団体（スピードスケート、スキー、陸上競技、新体操、レスリング、相撲、ラグビーフットボール、卓球、空手道、ローイング）

②チームAKITAスタートアップ支援 14,800千円

小中学生及び高校生を対象とした各地区や県全体における定期的な合同練習会の開催等により、選手個々のレベルに応じた適切な指導を行う競技団体に補助する。

- ・補助対象：県内の競技団体（①指定競技を除く。）

③中学生強化選手の指定・育成 10,342千円

将来、国民スポーツ大会やインターハイ等で上位入賞が期待できる有望な中学生を強化選手に指定し、ジュニア育成アドバイザーによる競技力向上研修等を実施する。

- ・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会（予定）



チームAKITA強化・育成システム「強化練習」



中学生強化選手育成事業
「アスリート講話プログラム」

3 予算額

(1) スポーツ王国づくり強化事業

内 訳

・人件費	8, 3 4 3 千円
・報償費	3, 2 8 9 千円
・旅 費	2, 3 5 1 千円
・需用費	4 2 5 千円
・役務費	1, 4 6 2 千円
・委託料	7 6, 9 8 4 千円
・使用料及び賃借料	9 0 0 千円
・負担金補助及び交付金	9 6, 4 9 2 千円

	2 5 2, 8 5 0 千円
〔 ・ 諸収入	3, 8 0 4 千円
・ 一般財源	2 4 9, 0 4 6 千円
	1 9 0, 2 4 6 千円

委託料の内訳

〔 ・ 県民スポーツ大会の実施	1, 5 1 8 千円
・ 人件費	6 7, 0 8 9 千円
・ 事務費	8, 3 7 7 千円

(2) アスリート輩出のためのタレント発掘事業

内 訳

〔 ・ 報償費	3 4 6 千円
・ 旅 費	5, 5 2 1 千円
・ 需用費	2 6 0 千円
・ 役務費	3 2 1 千円
・ 委託料	5 0 0 千円

	6, 9 4 8 千円
--	-------------

委託料の内訳

〔 ・ 育成プログラムの指導計画書作成・実施	5 0 0 千円
------------------------	----------

(3) チームAKITA強化事業

内 訳

〔 ・ 旅 費	9 4 千円
・ 委託料	1 0, 3 4 2 千円
・ 負担金補助及び交付金	4 5, 2 2 0 千円

	5 5, 6 5 6 千円
--	---------------

委託料の内訳

〔 ・ 人件費（ジュニア育成アドバイザー）	6, 9 8 2 千円
・ 中学生強化選手育成	3, 3 6 0 千円

県有体育施設整備・改修事業について

スポーツ振興課

1 目的

県有体育施設について、利用者の安全・安心を確保するとともに、各種競技大会を支障なく開催できるよう施設・設備の改修等を実施する。

2 概要

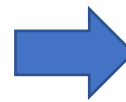
(1) 県立野球場

279,543千円

・経年劣化により不具合が発生しているスコアボード設備の更新



現行の県立野球場 スコアボード



更新後のイメージ（下段は映像表示した場合）

(2) 能代山本スポーツリゾートセンター

289,734千円

・経年劣化により雨漏りが発生しているアリーナ棟の屋根等の防水改修



能代山本スポーツリゾートセンター

(3) 県立総合プール

22,885千円

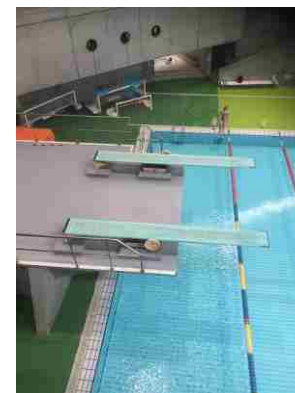
- ・経年劣化により不具合が発生している空調用自動制御装置部品の更新
- ・動作不良のあるダイビングプール及びサブプールの可動床装置の修繕
- ・ダイビングボードスタンドの修繕
- ・温水設備（電気ヒートポンプ）増設工事の実施設計



空調用自動制御装置部品



可動床装置



ダイビングボード



温水設備

(4) 鹿角トレーニングセンター

1,329千円

- ・経年劣化により不具合が発生している受変電設備内機器更新の実施設計



受変電設備

3 予算額

593,491千円

・国庫支出金	2,104千円
・県債	529,000千円
・一般財源	62,387千円

内 訳

・需用費	19,729千円
・委託料（監理費及び設計費）	5,062千円
・工事請負費	568,700千円

スポーツのすそ野拡大事業について

スポーツ振興課

1 目 的

アスリート等の県内就職を支援することにより、将来、指導者としてジュニア世代を育成する「循環型の強化システム」の確立に向けた取組を進めるとともに、小中学生が身近な場所で様々な競技に触れる機会の創出や、女性アスリートが女性特有の課題に対処しながら競技継続できるよう支援を行い、県内スポーツ人口のすそ野拡大を図る。

2 概 要

(1) アスリートのキャリア支援 12,492千円

①アスリート等と企業等のマッチングサポート事業 5,892千円

県内に就職し競技の継続を希望するアスリートや指導者・審判と企業等とのマッチングサポートを実施する。

- ・実施内容：無料職業紹介事業による就職支援
就職推進アドバイザーの配置（1名）、アスリート就職説明会の開催 等

- ・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会（予定）

【参考】あきたアスリート就職支援ホームページ

<https://www.akitaikyo.or.jp/job/>

②秋田県トップアスリート正規雇用奨励金 3,000千円

トップアスリート等を雇用した企業等に対し、競技レベルに応じて奨励金を支給する。

- ・支給額：100千円～1,000千円／人

③秋田県トップアスリート競技活動サポート補助金 3,600千円

トップアスリートの競技活動経費をサポートする企業等に補助する。

- ・補助上限額：1,200千円／年

(2) 来て、見て、やって、スポーツ体験

2, 167千円

小中学生を対象に、自分の競技適性を知るためのスポーツ能力測定会を実施するとともに、様々なスポーツに興味を持ってもらうための体験会を開催する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会(予定)



(3) 女性アスリート支援

2, 072千円

女性アスリート特有の課題への対処方法を改善し、女子中高校生が競技を継続しやすい環境をつくる。

- ・有識者等による女性アスリートサポート委員会の開催
- ・医師や栄養士等による講習会・相談会の実施
- ・女子中高生アスリートを対象とする血液検査の実施



スポーツ能力測定会&体験会

(4) スポーツの推進に向けた体制整備

21, 131千円

①スポーツ振興事業委託

17, 731千円

スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなど、地域のスポーツ活動団体を支援することにより、県民がスポーツに親しむ機会を創出する。

・委託先：(公財)秋田県スポーツ協会(予定)

②スポーツ普及奨励事業

3, 400千円

県民を対象としたスポーツ普及・奨励事業に対して補助する。

・補助対象：(公財)秋田県スポーツ協会



女性アスリート向け講習会・相談会

3 予算額

37,862千円

(1) アスリートのキャリア支援

12,492千円

内 訳

・ 報償費	3,000千円
・ 委託料	5,892千円
・ 負担金補助及び交付金	3,600千円

委託料の内訳

・ 人件費	4,070千円
・ アドバイザー活動	517千円
・ 就職支援セミナーの実施	1,305千円

(2) 来て、見て、やって、スポーツ体験

2,167千円

(委託料)

委託料の内訳

・ スタッフ等経費	825千円
・ 機器等使用料	540千円
・ 企画・運営費等	802千円

(3) 女性アスリート支援

2,072千円

内 訳

・ 報償費	870千円
・ 旅 費	237千円
・ 需用費	106千円
・ 役務費	724千円
・ 使用料及び賃借料	135千円

(4) スポーツの推進に向けた体制整備

21,131千円

内 訳

・ 委託料	17,731千円
・ 負担金補助及び交付金	3,400千円

委託料の内訳

・ スポーツ表彰の実施	1,344千円
・ スポーツ少年団の支援	729千円
・ 人件費	15,658千円

新県立体育館PFI事業について【新規】

スポーツ振興課

1 目 的

老朽化が進む県立体育館について、スポーツ科学センターの機能を集約したうえで、令和10年秋の開館に向け、PFI手法により整備する。

2 概 要

(1) 新県立体育館整備・運営事業

2,064,612千円

PFI事業者の提案を踏まえ、設計、造成、準備工事等を行う。

(参考)

- ・総事業費：約364億円（令和7年度分を除く約343億円は、債務負担行為を設定）
- ・今後の手続等：令和7年2月14日 提案書等の提出
3月上旬 提案内容の審査・落札決定
6月迄 事業契約締結・着手

・事業スケジュール

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降
建 屋		アリーナ等整備		開館	運営 (15年6か月)		
造成・外構	造成、準備工事		第2駐車場整備		第1駐車場、緑地整備		
既存施設 (解体)		アスベスト調査・設計			解体		

※解体はPFI事業外、経費は今後精査

(2) 新県立体育館モニタリング事業

6,677千円

PFI事業者が提供するサービス水準を適正に確保するため、業務の監視（モニタリング）等を行う。

- ・内 容：PFI事業者が行う施設整備業務や、財務状況等のモニタリング支援
- ・委託期間：令和7年6月～令和8年3月
- ・委託先：(株)山下PMC（予定）

3 予算額

	2, 071, 289千円
・社会資本整備総合交付金	266, 961千円
・新しい地方経済・生活環境創生交付金	170, 128千円
・県債	1, 318, 500千円
・一般財源	315, 700千円

(1) 新県立体育館整備・運営事業

2, 064, 612千円

(委託料)

委託料	・設計・工事監理	588, 122千円
の内訳	・準備工事・既存配管移設等	732, 274千円
	・造成・外構整備	559, 197千円
	・駐車場整備	185, 019千円

※ 仮プランに基づく想定であり、事業者提案によって令和7年度の実施内容が確定する。

(2) 新県立体育館モニタリング事業

6, 677千円

内 訳	・旅 費	360千円
	・需用費	650千円
	・役務費	60千円
	・委託料	5, 574千円
	・使用料及び賃借料	33千円
委託料	・技術、財務等モニタリング支援	5, 200千円
の内訳	・駐車場維持管理	374千円



エントランスホール



コンコース



トレーニング室

スポーツツーリズム推進による交流拡大事業について

スポーツ振興課

1 目 的

スポーツと観光・食・文化等が融合したスポーツツーリズムを推進するため、本県にゆかりのあるスポーツコンテンツを活用し、冬季誘客を柱とした情報や魅力を多様なスポーツファン層に広く発信する。

2 概 要

(1) スポーツチームを活用した冬季誘客推進事業

1, 393千円

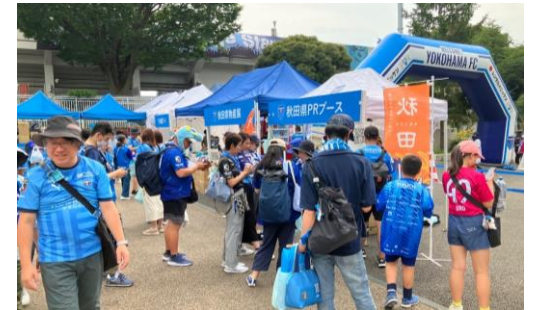
東京事務所と連携し、県内トップスポーツチーム等のアウェーゲーム会場において、冬季観光・物産のPRブース設置、伝統文化の実演、大型ビジョン放映のほか、対戦相手チームのSNSを活用したキャンペーン等を実施する。

(2) スポーツ合宿推進事業

2, 084千円

県外のスポーツチーム等が県内で行うスポーツ合宿について、宿泊費の一部を補助する。

- ・ 要件：次の全ての要件を満たすこと
 - ①夏期（4月～10月）は3泊以上であること
 - 冬期（11月～3月）は2泊以上であること
 - ②県内で行う合宿や交流試合等であること
 - ③県内のスポーツ団体又は地域住民との交流を行うこと
 - ④合宿後のアンケート調査に協力すること
- ・ 補助額：1人1泊当たり 1千円
- ・ 補助上限額：1団体当たり 300千円



Jリーグ（物販ブース）



Bリーグ（PRブース）



ラグビー合宿の交流試合



Wリーグ（ナマハゲの実演）

(3) スポーツ大会・イベント支援事業

14,084千円

(うち、事務費84千円)

県外から多くの参加者が見込まれ、参加者に対して本県の観光・食・文化等のPRを行うスポーツ大会・イベントについて、運営経費の一部を支援する。

① トップアスリート大会

3,000千円

- ・補助対象：トップアスリートが参加するスポーツ大会
- ・補助率：1/2
- ・補助上限額：1,000千円

② 広域大会・大規模スポーツ大会

8,000千円

- ・補助対象：県内の2市町村以上が連携して行うスポーツ大会、又は、県内宿泊施設への宿泊が延べ1,000人泊以上見込まれる大会
- ・補助率：1/2
- ・補助上限額：2,000千円、又は、3,000千円
- ・補助予定：100キロチャレンジマラソン大会
天皇賜杯全日本軟式野球大会
全日本スキー技術選手権大会（たざわ湖スキー場）

【参考】第61回全日本スキー技術選手権大会

<https://www.youtube.com/watch?v=6knU3LTvoiw>

③ 世界少年野球負担金

3,000千円

- ・世界10か国以上から少年少女が集い、野球教室や交流試合・行事など多様な国際交流を行う「世界少年野球大会」について、スポーツによる国際交流の推進や交流人口の拡大等を図るため、大会を支援する。
- ・主催：（一財）世界少年野球推進財団、県、大仙市、（一財）日本野球連盟
- ・大会期間：令和7年7月30日～8月7日
- ・会場：大仙市
- ・参加者：約220名（10～11歳の少年少女）

【参考】第30回世界少年野球（福岡大会）

<https://wcbf.or.jp/fukuokataikai-jp>



S/Jリーグ大会



天皇賜杯全日本軟式野球大会



王理事長 来県の様子

(4) トップスポーツチームを活用した誘客促進事業 29,262千円

県内トップスポーツチームが実施する県内誘客に資する観光・食・文化の情報発信等に要する経費の一部を補助する。

- ・補助対象：秋田ノーザンハピネッツ、ブラウブリッツ秋田、秋田ノーザンブレッツ
- ・補助額：秋田ノーザンハピネッツ 11,000千円
- ブラウブリッツ秋田 11,000千円
- 秋田ノーザンブレッツ 7,000千円



Bリーグ試合風景

3 予算額 46,823千円

〔・「あきた元気！WAON」スポーツ振興に関する寄附金 5,100千円〕

〔・一般財源 41,723千円〕

(1) スポーツチームを活用した冬季誘客推進事業 1,393千円

内訳〔・報償費 48千円〕

〔・旅費 319千円〕

〔・需用費 480千円〕

〔・役務費 106千円〕

〔・使用料及び賃借料 440千円〕

(2) スポーツ合宿推進事業 2,084千円

内訳〔・需用費 72千円〕

〔・役務費 12千円〕

〔・負担金補助及び交付金 2,000千円〕

(3) スポーツ大会・イベント支援事業 14,084千円

内訳〔・需用費 72千円〕

〔・役務費 12千円〕

〔・負担金補助及び交付金 14,000千円〕

(4) トップスポーツチームを活用した誘客促進事業 29,262千円

内訳〔・需用費 262千円〕

〔・負担金補助及び交付金 29,000千円〕